

検診名	対象者	方法 (自己負担額)	主な内容
子宮頸がん検診	20歳以上(H18.4.1 生 以前)  【クーポン対象者】(転入者は申し込みが必要です) 21歳(H16.4.2～H17.4.1 生) 31歳(H6.4.2～H7.4.1 生)	集団 (1,000 円) 個別 (1,500 円)	視診・子宮頸部細胞診
乳がん検診	30～39歳(S61.4.2～H8.4.1 生) 40歳(S60.4.2～S61.4.1 生) 42歳(S58.4.2～S59.4.1 生) 44歳(S56.4.2～S57.4.1 生) 46歳(S54.4.2～S55.4.1 生) 48歳(S52.4.2～S53.4.1 生)	集団 (800 円) 個別 (1,100 円)	超音波
	43歳(S57.4.2～S58.4.1 生) 45歳(S55.4.2～S56.4.1 生) 47歳(S53.4.2～S54.4.1 生) 49歳(S51.4.2～S52.4.1 生)  【クーポン対象者】(転入者は申し込みが必要です) 41歳(S59.4.2～S60.4.1 生)	集団 (800 円) 個別 (1,100 円)	マンモグラフィ2方向 マンモグラフィ2方向または 超音波のどちらか1つを選択
	50歳以上(S51.4.1 生以前)	集団 (800 円)	マンモグラフィ1方向
		個別 (1,100 円)	マンモグラフィ1方向または 超音波のどちらか1つを選択
骨粗しょう症検診	20歳(H17.4.2～H18.4.1 生) 25歳(H12.4.2～H13.4.1 生) 30歳(H7.4.2～H8.4.1 生) 35歳(H2.4.2～H3.4.1 生) 40歳(S60.4.2～S61.4.1 生) 45歳(S55.4.2～S56.4.1 生) 50歳(S50.4.2～S51.4.1 生) 55歳(S45.4.2～S46.4.1 生) 60歳(S40.4.2～S41.4.1 生) 65歳(S35.4.2～S36.4.1 生) 70歳(S30.4.2～S31.4.1 生)	個別 (1,000 円)	手または手首のレントゲン DIP→手(第二中手骨) DXA→手首(橈骨遠位部)

個別検診

子宮頸がん検診、乳がん検診を受けるには、
実施している医療機関へ

予約期限は 12月26日(金)まで

※医療機関の予約状況により、
お断りする場合があります

医療機関の一覧表は 14～15 ページへ
予約が必要な医療機関は予約してください
問診票は医療機関にあります



 骨粗しょう症検診を受けるには、
実施している医療機関へ

受診期限は 12月26日(金)まで

医療機関の一覧表は 14～15 ページへ
予約が必要な医療機関は予約してください
問診票は医療機関にあります



集団検診

完全予約制

子宮頸がん検診、乳がん検診を
受けるには、予約が必要です！

予約した人に、問診票が届きます。

- ・予約方法は 10 ページへ
- ・検診日程は 12 ページへ



検診車の階段昇降を一人で
できず介助が必要な人は、
個別検診をおすすめします。

集団の乳がん検診(超音波)の技師は
全員女性スタッフでお出迎えします



受けられない人	検診時の注意事項
●子宮全摘出手術を受けた人 ●妊娠中もしくは妊娠の可能性がある人 ●6ヶ月以内に生理以外の出血やチョコレート色のおりものがある人 ●性交経験のない人は器材の都合上集団検診を受けられません。個別検診は医療機関により対応が出来ない場合があるため、医療機関へご確認ください(性交渉によるヒトパピローマウイルス感染が子宮頸がんの主な原因とされています)	●生理中及び生理終了後3日間は避けてください。 ●ポリプ・筋腫がある人は個別検診をお勧めします。 ●出産後悪露があると検体不良で判定ができない場合があるため、産後3ヶ月程度経過後に悪露が落ち着いてから受診してください。 ●体重135kg以上で集団検診を希望する人は、ご相談ください。
●妊娠中もしくは妊娠の可能性のある人、授乳中または断乳直後の人はマンモグラフィ検査を受けられません(正しい判断ができないことがあります) ●心臓ペースメーカー、シャントチューブ、ポート、インスリンポンプ等を挿入されている人は、集団検診は受けられません(ただし、ステント・バイパス手術後、弁置換は可) 個別検診は医療機関にご相談ください ●豊胸術や治療のため乳房に異物が入っている人 ※除去後1年以上の人は当日スタッフに申し出てください ●胸部手術や肋骨を骨折した人(集団検診の場合のみ) ※傷が完治しており、日常生活に支障がない場合は受診可能 ※個別検診の場合は、医療機関へ確認してください ●しこり、乳頭分泌などの自覚症状がある人(すぐに受診を！) ●乳がんの手術後、10年以上経過していない人(医療機関での適切な検査を受けることが望ましいため)	●妊娠中もしくは妊娠の可能性のある人は超音波検査を受けてください。 ●マンモグラフィ検査は生理終了後の乳房が柔らかい時期に受けましょう。 ●検診前に制汗剤を使わないでください。判定に影響が出ます。 ●予防接種等の後に脇の下のリンパ節が腫れた状態でマンモグラフィ検査を受けると、痛みが生じる可能性があります。症状が落ち着いてから受診することをお勧めします。 🎯 無料クーポンが使えるのは、マンモグラフィ2方向のみとなります。 超音波検査への変更は有料となります。
●妊娠中もしくは妊娠の可能性がある人	●検査方法は医療機関により異なります。14～15ページをご確認ください。

がん検診のQ&A

	何を検査するの？	集団検診の結果はいつ来るの	精密検査になったら	精密検査の検査方法
子宮頸がん検診	正常な細胞から前がん病変に変化している細胞がないかを調べます。	約1か月後にハガキ、または封書(精密検査の人)が届きます。	精密検査へ行く時は、届いた書類または医療機関から渡された書類を持っています。	他の検査と合わせて、詳しく調べます。 例) 病理組織検査、HPV検査など
乳がん検診(超音波)	乳腺組織内の腫瘍(しこり)などの所見がないかを調べます。	約1か月後にハガキ、または封書(精密検査の人)が届きます。	精密検査へ行く時は、届いた書類または医療機関から渡された書類を持っています。	他の検査と合わせて、詳しく調べます。 例) マンモグラフィ、病理組織検査、細胞診検査など
乳がん検診(マンモグラフィ)	乳腺組織内の石灰化などの所見がないかを調べます。	約1か月後にハガキ、または封書(精密検査の人)が届きます。	精密検査へ行く時は、届いた書類または医療機関から渡された書類を持っています。	他の検査と合わせて、詳しく調べます。 例) 超音波検査、病理組織検査、細胞診検査など